



# 6月 ほけんだより

もうすぐ梅雨の季節になります。この時期は蒸し暑かったり、肌寒い日があったりと体調を崩しやすくなります。衣類の調節をこまめに行い、バランスの良い食事や睡眠をしっかり取り、元気に過ごしていきましょう。5月は複数回の嘔吐や下痢、急な発熱で早退するお子さんや鼻水や咳で欠席するお子さんが多く見られました。お子さんの体調が少しでも悪いかなと思われたら、早めの受診をお願いいたします。

## 内科健診 があります

健診日 6月20日(金) 13時30分開始

予備日 7月1日(火) 14時30分開始 (20日に受けられなかったお子さんのみ)

内科健診問診表 配布 6月3日(火) 提出最終日 6月10日(火)

調べる内容は…?

- やせ過ぎ、太り過ぎはないか
- 身長の伸びは順調か
- 心臓、呼吸の音は正常に聞こえるか
- 骨や姿勢はゆがんでいないか
- 皮膚の様子に異常はないか
- 病気にかかっていないか
- 病気の前兆や可能性はないか



体調や気になることなど伝えておきたいことがありましたら、「内科健診問診表」に記入したり、健診までに担任または看護師 西島へお伝えください。

健診結果は後日「健康の記録」に尿検査の結果と合わせてお知らせいたします。確認後は捺印をして担任にお渡しください。

受診や予防接種についてのご案内があった際は、早めにかかりつけ医にご相談・予防接種の実施をお願いいたします。

## ～水いぼについて～

水いぼは、ウイルスの感染によってできる「いぼ」の一種です。ぶつつとした光沢のあるいぼが体全体にあることもあれば、肘や膝の内側、腕と身体の擦れる部分(脇の下付近)など部分的に固まってできることもあります。搔き潰してしまうことで水いぼが広がったり「とびひ」となることもあります。治療は摘出・凍結・塗り薬・内服・自然治癒等、皮膚科や小児科により治療方針が様々ですが、治療法によっては治癒までに長期間かかることがあります。

今月からプール・水遊びが始まります。水いぼや水いぼと思われるものを見つけた場合は当園既定の証明書をお持ちの上受診して頂き、医師記入の証明書を提出してください。証明書の配布は職員へお声がけください。

また水いぼがつぶれた場合、体の触れ合いにより水いぼの中身が自身の他の部位や他のお子さんに付いてしまうことで、感染が広がる場合があります。そのためラッシュガードの着用や防水の絆創膏で患部を覆うことで入水が可能といたします。



## 感染性胃腸炎が流行しています!!



以前は梅雨時期と冬季に流行が見られていた感染性胃腸炎ですが、今年度は4月から嘔吐や下痢の胃腸炎症状があるお子さんが各クラスにおられる状況で、感染性胃腸炎の診断を受けられたお子さんもおられました。現在大阪府下や枚方市近隣で感染性胃腸炎が流行しています。下痢や嘔吐、腹痛等(発熱を伴うこともある)の症状が見られましたら早めの休養と受診をお願いいたします。

受診の際は保育園に通っていることを伝え、「感染性ではないか」「いつから登園可能か」を必ず医師に確認してください。「感染性胃腸炎」は出席停止です。嘔吐や下痢が治まり、普段の食事内容・食事量が摂れるようになってから「登園に関する意見書」を医師に記入していただき、登園をお願いいたします。

また、嘔吐や下痢で衣類やおもちゃ、床や家具が汚れた際の消毒方法を「園のしおり<保健・衛生編>」に記載しています。感染性胃腸炎を家庭内・クラス内で感染拡大をさせないためにも、しっかり消毒を行いましょう。